

教員名

山川 拓也

企画名

(株)mintとの産学連携による観光プログラムのルート開発・提案

商品開発型

地域活性化型

企業



### 企画・活動概要

広島市内において訪日外国人向け自転車ツアー『sokoiko!』の実施・運営を行っている(株)mint(広島市東区、石飛聡司社長)との産学連携により、神戸市中心部での『sokoiko!』の新規ルート企画ならびに提案をおこなう。

2019年の夏、株式会社mint代表取締役社長の石飛聡司氏と意見交換のために広島市内で面会した際に、今後の展開として神戸市内における『sokoiko!』事業化の可能性に関する具体的な検討を進めていきたいとの話を伺ったことをきっかけに、本学との産学連携による観光プログラム開発への協力について打診があった。

産学連携にあたっては、先方より息の長い協力関係を構築したいとの意向が示されたことから、研究演習Ⅰと研究演習Ⅱに跨るような形でプロジェクトを遂行することを確認し、研究演習Ⅰで実際のプロダクトを体験する広島研修と神戸での事前フィールドワークの実施、研究演習Ⅱにて具体的な提案内容を検討することとした(新型コロナウイルスの影響を受け、本来は3月に予定していた神戸の事前フィールドワークを延期している。)

### 経緯・背景・目的

今回の社会共創案件の相手となる株式会社mintとの関係は、小職が広島文教女子大学に奉職していた時にさかのぼる。株式会社mintが展開している外国人観光客向けの町めぐりサイクリングツアー(『sokoiko!』)は、ガイドブックに掲載されている観光地だけでなく、地元の人しか知らないような広島ならではの場所を地元ガイドとともに自転車で回る地域体験プランである。広島街の街並み、川や山の景色、そこに住む地元の人々といった生の空気を体感してもらい、広島街の魅力を発信していくことで地域の活性化につなげていくことを目指している。また、外国人観光客への対応を通じた国際交流の展開といった様々な可能性が広がる取り組みであることから、ソーシャルビジネスとしての側面を有している。これらに対する研究上の関心から、かねてより意見交換などの機会を設け、交流を重ねてきた。

今回の活動を通じ、本ゼミの主要テーマである「観光における生活文化体験の商品化」に向き合う機会を持ち、ゼミ活動における今後の糧となるように努めたい。

### 取り組む課題

株式会社mintの事業コンセプト、想定する顧客ターゲット、商品としての条件等を的確に把握して、神戸市での「コペリン(kobelin)」を活用した『sokoiko!』の新ルートを企画し、株式会社mintの石飛社長に対して提案すること。(「コペリン」とは・・・神戸市中心部の複数のサイクルポートで自転車を自由に借りたり返したりできるシステム)

その課題に向けて、オリジナルのプロダクトを経験する必要があったことから、2019年10月13～14日にかけて広島を訪問し、石飛社長の案内による『sokoiko!』の体験ならびにレクチャー、意見交換などの研修を実施した。

### 本学(学生)の役割

広島での研修ならびに神戸市内でのフィールドワークをもとに、訪日外国人観光客に受け入れてもらえるような『sokoiko!』の新ルートを検討し、提案する。



### 活動結果・成果・学生が成長した点・学生が身につけた能力

研究演習Ⅰと研究演習Ⅱにまたがる社会共創案件であること、新型コロナウイルスの影響による神戸市内でのフィールドワークの延期があり、具体的な提案内容がまとまっている段階ではない。しかし、広島研修ならびにゼミ内での議論などを通じて、提案に際しての仮説構築の道筋は整理されつつある。ここに至るまでの間では、既存の枠組みを乗り越えて、新しい価値創造について考えるための力(クリティカル・リーディング)であったり、プロジェクトを通して身につける企画・提案に関する力(アイデア、プレゼン、リサーチ、チームワーク)の修養が確認されつつある。また、広島研修の前半においては、「自分達がやりたいこと」をベースとする議論の進行が目立っていたが、研修の後半には相手(株式会社mint)としての「ニーズ」を聞き出しながら、それに対応できる商品の在り方という新しい視点を持ちながら考えるようになってきたことが、学生の成長点として挙げられる。

### 指導教員および関係者の紹介



人間社会学部  
観光学科  
准教授  
山川 拓也

専門は、観光商品論・観光地域  
マーケティング。国際観光および  
コミュニティ・ツーリズムに関心



株式会社 mint  
代表取締役社長  
石飛 聡司

平成26年に広島市で創業し、  
平成29年から外国人観光客  
向けの街めぐりサイクリング  
『sokoiko!』を展開している。